



小牧幼稚園 園だより 第350号 2019年10月
教育目標「神を敬い 人を愛し 平和を作り出す子どもを」
年主題「ことばに満たされて～ひびきあう～」
年聖句「その人は流れのほとりに植えられた木。」

詩編1篇3節

運動会もお母さん・お父さんのご協力のなか、家族で楽しく過ごせました。前日まで、暑さの心配もありましたが、数年ぶりの好天に恵まれ最後まで予定通り行うことができました。運動会が近づくにつれ、もも組は運動会って何？から、先生がいてもいなくても、園長が「お片付け、お帰り」と言っているのに、相手せず、終わることなく走り続ける、みどり組の本番さながら「必死になって走る」紅白リレーの練習に、運動会って、ぐるぐる回って走る事？、今年のダンスはみんなが知っている選曲だったためか音楽が鳴り始めると、もも組もノリノリで踊りだし、運動会って踊ること？と、運動会って何？が、徐々に解かってきて、イメージされる9月から10月初めの、幼稚園の様子でした。子どもに、運動会を決まった形で、教えていくのではなく、遊びの中で、先生が環境を設定することにより、かけっこが始まったり、玉入れの用具を見て、玉入れが始まる。また、子どものプログラム最後の、紅白リレーに、みどり組が熱を上げ、参観する親が夢中になった昨年の姿を、今年のみどり組が思いだし、リレーをやり始める。だんだん狭い園庭が、運動会モードに変わっていくのです。先生も必死になるのですが、子どもももっと必死になります。運動会を一番理解しているみどり組は、昼食をとるため階段を上がりながら、今日も負けたと言いながら、負けた悔しさを吐き出すように、それぞれが敗因を『分析』しながら、部屋に帰ってきます。きっと家に帰っても、色々な話をしている事と想像しています。小牧幼稚園は3年間保育をいつも考えていますが、みどり組になって、やっと運動会の全容が理解されるのでないでしょうか。それは、他者から教えられたことでなく、3年間の経験、体験で自分自身で獲得する運動会です。もも組(1年目)で無理やり理解させられることでなく、3年かけて体験をして、自分の力で獲得する。先生も親もそれを待つ、それが大切です。これから秋の行事が色々ありますが、すべて同様です。クリスマス会の「劇遊び」も、もも組と、あお組、みどり組とは、それぞれ発達段階に合わせ違いますし、個々の子どもの違いもあり、それが3年の違いと、「みんな違って、みんな良い」事になります。そんな目で子どもの姿を見て頂ければ幸いです。

☆収穫感謝祭について

今年も11月第2週に収穫感謝祭を行います。家庭より、野菜・果物を持ち寄って頂き、礼拝をして7日にみどり組は向かいの老人保健施設「豊寿苑」へ果物と手作りのおみやげを持って遊びに行きます。8日はもも組は野菜を洗い、あお組はデザートを作り、みどり組は庖丁を持って、調理し、全員で共に食事の時間を持ちます。

収穫感謝祭の云われは詳説ありますが、1920年9月、イギリスの清教徒がメイフラワー号でアメリカ大陸に上陸しましたが、最初の1年は慣れない土地での生活は困難を極め多くの人が病気と飢えで亡くなりました。翌年、先住民族たちから、その土地に適した種を貰い、植え方を教えられ、豊かな収穫を得ることができました。清教徒たちは、神に祈り、感謝し、先住民族たちと仲良く、共に食事をしたのが始まり

と言われます。残念ながら、後からアメリカ大陸に入った、白人系の人たちに富が集まり始め、先住民族やアフリカから労働力として連れてこられた人たちに対しての差別が始まりました。今、アメリカの考え方は、隣の国との間に壁を作るなど差別意識を煽るようで、夢の大陸と言われた、面影は有りません。子どものころはみんな仲良しなのですが、大人になるにつれ、富みを得るにつれて、変わる人もいます。毎年この機会とバザーの準備の中で、子どもたちと共に、人と人が仲良くなる意味を考えていけたらと思います。

11月の給食メニュー	
11月	1日(金) 味噌煮込み 果物
	5日(火) デニシュパン ソーセージ 果物
	7日(木) 五目御飯 果物
	8日(金) 収穫感謝祭パーティー 豚汁 お芋ご飯 フルーツポンチ
	12日(火) メープルワッフル 鶏のから揚げ 果物
	14日(木) スパゲッティ 果物
	15日(金) カレーライス 果物
	19日(火) デニシュパン ソーセージ 果物
	21日(木) ひじきご飯
	22日(金) 《バザー準備のため 半日保育》
	26日(火) デニシュパン ソーセージ 果物
	28日(木) 五目ビーフン ゆかりご飯 果物
	29日(金) 鶏シチュー ご飯 果物

☆PHDについて

11月1日(金)に例年のようにPHDの留学生が来園されます。「PHD運動とは、1962年より、ネパールなど東南アジアを中心に医療活動に従事した岩村昇医師の提唱による国際社会福祉運動です。これまで自分のためだけに使っていた時間・技能・財の10%を捧げて、平和(Peace)と健康(Health)を担う人づくり(HumanDevelopment)を進め、共に生きる社会をめざし、1981年から始まりました」(PHDレターより)アジアの若い人たちを毎年お招きし、援助に頼らず、自活するための研修の場を設けています。1年間の研修後は、自国の農村に戻り、財政的な援助に頼らない、自分たちで自立して生活する場を作るための活動をしています。小牧幼稚園では毎年バザーの収益より献金させていただいています。今回もバザーより前にお出でですが、前もって、当日にお渡ししたいと思います。当日はみどり組にお話をさせていただき、その後、お母さんに向けたお話と、以前の留学生が、自国に帰り、日本で学んだことを参考にし、作られた物品のバザーを行います。始まりの時刻等は、別にお知らせします。前日には小牧私立幼稚園連合協議会の「子育てフォーラム」もあり忙しいと思いますが是非ご参加ください。

☆小牧市私立幼稚園連合協議会「子育てフォーラム」

テーマ「親子で絵本を読んで心のふれあいを」講師 霜田 美津子 先生

日時 10月31日(木) 午前10時 会場 小牧勤労センター 多目的ホール

申し込みのしていない方も、当日参加大丈夫です。是非、参加を。

☆バザーのお知らせ

11月23日(土・祝) 午前9時30分から午後1時まで

食券前売り 前売りのみ おでん・うどん 各250円

ホットドック 150円

11月8日まで販売

ゲーム券 200円(4枚つづり) 当日券あり

*主な予定

10月25日(金) みどり組芋ほり

29日(火) 遠足

31日(木) 小牧私幼主催 子育てフォーラム 小牧勤労センター

11月 1日(金) PHD 留学生来園

6・7・8日 収穫感謝祭ウィーク

23日(土) バザー

25日(月) 振替休日